

平成 31 年度大学図書館職員長期研修日程

7 月		午 前			午 後	
		9:15～10:45		11:00～12:30	13:45～15:15	15:30～17:00
1	月	受付 10:00	10:30～ オリエンテーション	11:30～ 開講式 文部科学省講話	大学経営の課題 吉武 博通 首都大学東京 理事	大学と大学図書館 大隅 典子 東北大学副学長・附属図書館長
2	火	大学評価と大学図書館 土屋 俊 大学改革支援・ 学位授与機構 特任教授		私立大学図書館の経営 畠山 珠美 国際基督教大学 大学事務局長	大学図書館職員の新たな役割 竹内 比呂也 千葉大学附属図書館長及び アカデミック・リンク・センター長	IIIF によるデジタル アーカイブの提供と利活用 (新技術を活用した新たな 図書館サービスの可能性) 永崎 研宣 一般財団法人 人文情報学 研究所 主席研究員
3	水	国立大学図書館の 現状と課題 江川 和子 東京大学附属図書館事務部長		国立情報学研究所の 取り組み 木下 聡 国立情報学研究所次長	新たな取り組みの創出・実践ワークショップ	
4	木	新たな取り組みの創出・実践ワークショップ				
5	金	新たな取り組みの創出・実践ワークショップ				
6	土					
7	日					
8	月	大学図書館と著作権 森 一郎 東京大学附属図書館総務課長		古典資料の保存と利用 山澤 学 筑波大学 准教授	班別討議	班別討議
9	火	アクティブラーニングの手法 益川 弘如 聖心女子大学 教授		図書館経営学 小泉 公乃 筑波大学 助教	利用者の情報行動 逸村 裕 筑波大学 教授	大学図書館に期待するもの 寺門 臨太郎 筑波大学 准教授
10	水	大学図書館の学習支援 長澤 多代 三重大学 准教授		公共図書館を核とした 地域の価値創造 (民間企業の取り組み) 高橋 聡 カルチュア・コンビニエンス・ クラブ株式会社	班別討議	班別討議
11	木	学術情報コミュニケーション の動向 佐藤 義則 東北学院大学 教授		大学図書館と研究支援 池内 有為 文教大学 専任講師	班別討議 発表	班別討議 発表
12	金	誰もが利用しやすい図書館 を目指して ～障害のある学 生・教職員へのサービス～ 飯塚 潤一 筑波技術大学 教授 9:15～10:45		筑波大学 中央図書館 見学 10:55～11:50	12:00～ 閉講式	

会場:筑波大学春日エリア 情報メディアユニオン 2 階 メディアホールほか

7 月 12 日(金)は、第一エリア(中地区)筑波大学附属図書館(中央図書館)